
及川幸久のWORLD REPORT

幸福実現党特別党員限定

第1号 2017年8月15日



本レポートの原則

歴史が動くような大変革の時に、欠かせないものは、「正しい情報」です。とくに、マスコミを通した偏向情報ではなく、大統領が言った言葉、ホワイトハウスが発信した声明、議会の決議という直接情報、「一次情報」が大事です。

「及川幸久のワールド・レポート」は、トランプ大統領による「トランプ革命」を中心とした国際情報について、著者の及川幸久が収集した「一次情報」で毎号構成することを原則とします。その上で、大川隆法党総裁の政治理念に基づいて、国際情勢を幸福実現党的視点から読み解くことが本レポートの目的です。

そして、幸福実現党が掲げる目標、「日本を世界のリーダーにする」ことに貢献することを目指します。

著者（企画・情報収集・執筆）：及川幸久 / 国際政治コメンテーター

幸福実現党 外務局長

幸福実現党 長野県本部代表 長野県第3区支部長

信州リンゴ会議 代表



1. 金正恩の本音の本音

- ・北朝鮮の核とミサイルの開発は、国際社会の予想をはるかに上回る速度で進化しました。そして、アメリカ独立記念日である7月4日に、ついに、アメリカ本土まで届く長距離弾道ミサイルICBMの実験に成功したことで、世界は一変してしまいました。
- ・今日のレポートでは、アメリカをここまで追い込んでいる「金正恩の本音」について考えてみます。

米朝の秘密交渉

- ・金正恩はマスコミのインタビューを受けるわけではないので、本音はわからないのですが、そのヒントになる情報がありました。6月にヨーロッパのスウェーデンで、アメリカと北朝鮮が非